

令和3年度(2021年度) 事業報告

令和3年度の総括

新型コロナ感染対策に明け暮れる社会生活も2年目となり、当然学校の運営、教員活動も制約を受ける中での進行となった。

少数卒から退学生の増加等苦戦する面もあったが丸々2年間コロナ下で学業をつんだ2年課程学科の学生もしっかりした専門力を身につけて卒業して行ったし、入学者の学生募集も例年に変わらず順調で目標を達成した。

1. 入学者募集

令和4年4月入学の学生数は募集目標420名に対し414名であった。
内、研究科は112名である。

2. 教育活動

オンラインによる授業が大きなウエイトを占めたので1年生のIT不慣れ、コミュニケーション不足、設計実技の対面指導不足等、克服すべき課題をかかえている。

入学式、卒業式、優秀作品発表会等、大会場を使用しての催しはオンライン開催が定着し、効果を上げるようになった。

3. 法人関係

事業活動収支 財務内容の良化は計画通りの結果である。

教育環境整備について本年は、5号館の1～3階のトイレのリニューアルを中心に実施し、環境の良化を計った。